

● 愛犬とのよりよい生活のために



10月7日、入曽公民館で「犬の飼い方教室」が開かれました。愛犬とともに参加した8名の皆さんは、しつけをとおして、愛犬との信頼関係を築き上げることの大切さを学びました。

● ゲーム感覚で楽しみながら学びました

10月20日～29日、教育センターでALTが教える英会話教室が行われ、講師のゲームを交えたユニークな指導のもと、終始笑顔の絶えない楽しい教室になりました。



わがまちの消防団
・消防協力団体 vol.8
- さやま救急ボランティア -

私たち「さやま救急ボランティア」は、応急手当普及員の講習などで得た知識・技能を生かして、災害時における地域での救命活動の支援を目的に、平成20年8月に発足しました。現在、20歳代から70歳代までの幅広い年齢の30名が、入間川七夕まつりや救急フェア開場での応急手当の指導や、消防署が開催する普通救命講習会の指導員として活動しています。

一人でも多くの方が心肺蘇生法やAEDの取り扱い方法などを学び、災害時の人命救助に活用していただけるよう、これからもさまざまな機会をとらえて救急救命の普及・啓発に努めていきます。

問合せ消防署救急課へ 2953 7147



私たちが一緒に活動していただける仲間を募集しています

さやまの教育

元気な

さやまっ子



● 感動をありがとう 運動会・体育祭

2学期に入り、市内の各小・中学校と幼稚園では、運動会・体育祭に向けた熱心な取り組みが見られました。いずれも開催当日は好天に恵まれ、子ども達の技の競い合いや集団演技が、ご覧になった皆さんに多くの感動を与えてくれたことと思います。また、本年度で閉校となる人間小学校(下記)でも最後の運動会が行われ、学校のシンボル「けやきの木」が、子ども達の活躍を見届けてくれているようでした。

心をひとつに「組み立て体操」



けやきの木の下で「応援合戦」

● 「さやまっ子教育の日」の学校公開

10月30日は「さやまっ子教育の日」として、市内のすべての小・中学校が学校公開を行い、日ごろの教育活動を家庭や地域に広く紹介しました。道徳の一斉公開授業や音楽会、芸術鑑賞会、講演会、さらに保護者の方のご協力をいただいて実施されたバザーやお祭りなど、特色にあふれた実りの多い学校公開になりました。



写真は人間川東小学校の学校公開。懇談会も交えて、教育活動への理解を深めました

あなたが写っていませんか？広報さやまに掲載した写真は、広報課で撮影したものでしたら無料で差し上げます。広報課までご連絡ください。

● ウォーキングで秋の自然を満喫

10月17日、飯能市で、ダイアプランウォーキング大会が開催され、約500人の参加者が、天覧山や飯能河原などの豊かな自然に親しみながら、7.3kmの道のりを完歩しました。



● 気持ちを静め一吹きに集中



10月7日～11月4日の木曜日、東京家政大学でスポーツ吹矢教室が行われました。参加した28名の皆さんは、姿勢や呼吸法などの基礎から熱心に指導を受けていました。

● 月下美人が満開に

10月13日、筋野房雄さん(中新田)の自宅で、約2.5mに育った月下美人が50輪近くの花を咲かせました。花は、午後6時ごろから咲き始め、話を聞いて集まった近所の皆さんに、一夜限りの鑑賞会を楽しませてくれました。



● 姉妹都市の皆さんが

狭山市を訪れました

10月1日にアメリカ合衆国・ワージントン市、また、21日には大韓民国・統營市のそれぞれの国際交流協会訪問団が狭山市を訪れました。来市した皆さんは、ホストファミリー宅にホームステイし、滞在期間中、狭山市国際交流協会主催の歓迎会のほか、消防署など市内の施設を見学しました。



おいしいお茶とお菓子を楽しんでいます

Hello ハロー
仲間たち
Vol.351

中央煎茶会

日常の生活に欠かすことのできない飲み物と言え、まずお茶を思い浮かべる方が多いのではないのでしょうか。私たちは、そんなお茶をおいしく入れるコツから作法までを学ぶサークル「中央煎茶会」です。

このサークルは、中央公民館で開催された煎茶教室の受講生有志が集まり、平成7年に結成されました。毎月3回、水曜日の午後に、先生の楽しいお話を聞きながら、和気あいあいと活動し、市民文化祭や新茶まつり、さやま大茶会など、市のさまざまな行事に積極的に参加しています。

茶道は、一般的には抹茶を指すことが多いですが、抹茶が「茶室の作法」なのに対し、煎茶は、座敷の作法で、どちらも日本の伝統文化の一端を担い、大事な方に心を込めてお茶をお出しする点は変わりません。

また、煎茶は、急須を使い、茶葉にお湯を注いで飲むという身近なところから発展したもので、日々の暮らしに役立てることが出来ます。

皆さんもおいしいお茶の入れ方を学んで、自分の世界を広げてみませんか。

問合せ 木村ゆき江さんへ

2957 3598